

令和6年6月28日

2019年4月から2024年4月に当院で潰瘍性大腸炎に対して治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

神戸市立西神戸医療センター消化器内科では「潰瘍性大腸炎治療に対する分子標的薬の有効性と安全性の検討」という臨床研究を行っております。この研究は、潰瘍性大腸炎治療における分子標的薬の有効性と安全性を調べることを主な目的としています。そのため過去に当院で、分子標的薬(レミケード[®]、ヒュミラ[®]、シンポニー[®]、エンタイビオ[®]、ステラーラ[®]、オンボ[®]、ゼルヤンツ[®]、リンヴォック[®]、ジセレカ[®])で治療を受けた潰瘍性大腸炎の患者さんの、カルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は神戸市立西神戸医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

倫理委員会承認後 ～ 令和6年7月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに内視鏡治療を受けた患者さんの年齢、性別、原疾患、全身状態、血液検査、内視鏡画像、CT、MRI、術後の合併症の有無、再発の有無です。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は西神戸医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、西神戸医療センター消化器内科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、2024年7月31日までにお手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

神戸市立西神戸医療センター 消化器内科

研究責任者：高田 裕 研究担当者：高田 裕 三谷 莉永

T E L : 078-997-2200(代)

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願いいたします。